

団体名	宗教法人 吉備津彦神社	代表者 宮司 守分 清身	記載者 禰宜 中川基嗣
所在地(市区町村名のみ)	岡山市北区一宮 1043		
活動目的	吉備津彦神社にある桃太郎像を修理するため		
団体の紹介	<p>当社は吉備津彦神社と申します。岡山市北区一宮1043番地に鎮座いたしております。</p> <p>第十代崇神天皇の御世、四道將軍として遣わされ、吉備国を平定した大吉備津彦大神様を主祭神として奉斎いたしております。</p> <p>大神様は現人神として崇められ、諸民と国とを深く愛し、永住された吉備の中山の麓の屋敷跡にご社殿が建てられたのが当社の始まりであり、以来岡山を代表する神社の内の1社です。</p>		
助成を受けての活動内容	<p>当社には桃太郎像がありますが、平成元年にご奉納をいただいたものです。その桃太郎像は28年の時を経て、雨風による痛みが激しくなっていました。</p> <p>そこで、岡山県の観光の一助としてまいりました当社に存在する桃太郎の像をマルセン財団様より助成金をいただきましてから、地元の業者に依頼し、顔の部分の黴の除去や羽織のひび割れの補修・彩色等、「古事記」・「日本書紀」に登場します御祭神のように凛々しい姿に修理し、備前國の一宮として岡山県全体の祖神さまとしてだけでなく、皆様心の支えとなる「桃太郎さん」というイメージを持っていただき、祭祀の面だけでなく観光面としての教化活動及び広報活動を展開してまいります。</p>		
助成を受けての成果	<p>今まで優しいお顔立ちの桃太郎像を補修・彩色し、凛々しく改修することにより、岡山県の観光の一助として今後も 桃太郎＝岡山というイメージを全国にアピールし、岡山県全体の祖神さまとしてだけでなく、全国から見た岡山県というイメージで、県外からも参拝者数が増えています。また、ラジオ出演をしたことにより、県内の参拝者も格段に増えております。</p>		
今後の活動の課題点	<p>特に平成28年は、約40年ぶりの当社のご本殿の御屋根修復工事が完了し、工事中に一旦仮殿にお遷ししておりました大神様をもとの御本殿におかえりいただく正遷宮の儀が斎行された年でもあります。今年は奉祝行事も予定しております。地元のメディアを始め、積極的に広報活動を展開しております。</p>		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	<p>吉備津彦神社 Tel 086-284-0031 Fax 086-284-0041 http://www.kibitsuhiko.or.jp</p>		

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

